ウォークマン® ケータイ W52S by Sony Ericsson

USBドライバ インストールマニュアル

2010 年 2 月　第 2 版
A-CQ7-100-**02**(1)

目次

■ 用語の説明

用語	説明
USBドライバ	パソコンに接続される周辺機器を、パソコンが認識や制御をするために必要なソフトウェアです。 「W52S USBドライバ」がパソコンにインストールされていないとパソコンがW52Sを正常に認識できません。
インストール	パソコンで使えるように「W52S USB ドライバ」を導入する作業や操作を指します。
アンインストール	「W52S USB ドライバ」が正常にインストールできない場合や、パソコンから W52S が正常に認識できていない場合に、「W52S USB ドライバ」を一度削除する作業や操作を指します。

はじめに

ここでは､｢W52S USB ドライバ｣（以下「USB ドライバ」と略記します）をパソコンにインストールする方法について記載しています｡W52S を付属のソニー･エリクソンUSBケーブルミニ B01 と卓上ホルダで接続し、ご使用いただくためには、あらかじめパソコンに「W52S USB ドライバ」をインストールしていただく必要があります。

※付属の USB ケーブル以外に､別売の「USB ケーブル WIN（0201HVA)」もご使用いただけます。

USBドライバの動作環境について

対応OS	Windows 2000（SP3 以上）/Windows XP※/Windows Vista/Windows 7 （いずれも日本語版、PC/AT 互換機用） ※ Windows XPのx64 Editionは非対応となります。 ・ 上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。 ・ 上記OS内でもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。 ・ 対応しているすべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
USBポート	USB1.1 以上
携帯電話	W52S ・ W52S 以外の携帯電話にはご使用いただけません。
ケーブル	USBケーブル

ご利用上の注意

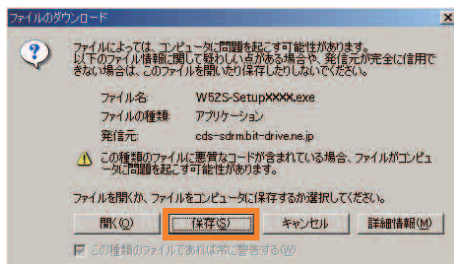
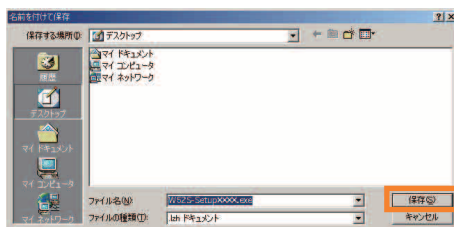
- USB ケーブルを一度インストールを行った USB ポートと違う USB ポートへ接続すると､新たに機器を認識するため、COM ポート番号が変更されます。常に同じ USB ポートでご使用ください。
- 機器を PC へ接続した際に､COM ポート（COM3 など）が割り当てられます。 非接続状態では、本デバイスに割り当てられる COM ポートは存在しません。
- COM ポート番号は、使用する PC の環境により異なります。
- 携帯電話と通信中に機器を取り外さないでください。通信中のデータが失われることがあります。
- CPU の処理能力が不足している場合、通信速度が低下することがあります。
- 他の USB 機器と同時にご利用の場合、通信速度が低下することがあります。
- 本インストールマニュアル以外の手順では「W52S USB ドライバ」のインストールができない場合があります。

USBドライバをダウンロードする

Web サイトから「au W52S USB ドライバ」をダウンロードしてください。

1「使用許諾契約」をお読みいただき、「同意してダウンロード」をクリックする

2「ファイルのダウンロード」画面で「保存」をクリックする

注：ファイル名の「XXXX」はダウンロードするドライバのバージョンによって異なる４桁の数字になります。

3「名前を付けて保存」画面で覚えやすい場所（デスクトップなど）を指定して、「保存」をクリックする

USBドライバをインストールする

インストールを開始する前に以下の項目をご確認ください。

- Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- Windows で起動中のアプリケーションを終了してください。

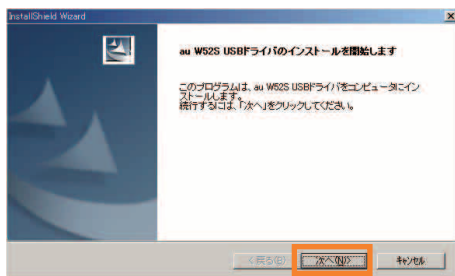
! インストール完了までW52Sをパソコンに接続しないでください。

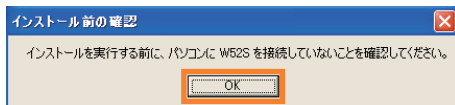
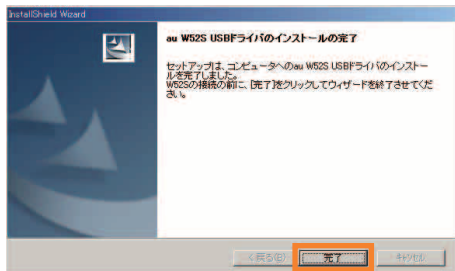
1 ダウンロードした「W52S-SetupXXXX.exe」をダブルクリックする

この時点では、W52S をパソコンに接続しないでください。
準備中画面が表示されます。しばらくお待ちください。

※ インストーラの実行時に発行元が不明である旨が表示され、ユーザーアカウント制御（UAC）の確認画面が表示される場合があります。
注：ファイル名の「XXXX」はダウンロードするドライバのバージョンによって異なる4桁の数字になります。

2 内容を確認してから、「次へ(N)」をクリックする

ソフトウェア使用許諾契約書が表示されますので、よくお読みください。

3 「はい（Y)」をクリックし、パソコンに W52S を接続していないことを確認してから、「OK」をクリックする

インストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

4 「完了」をクリックする

接続を確認する

パソコンが「USB ドライバ」を正常に認識しているか、以下の手順で確認できます。

※ 別売の「USBケーブルWIN（0201HVA）」を使用して接続する場合は、W52Sの外部接続端子に接続してください。卓上ホルダを使用する必要はありません。

1 **付属の USB ケーブルでパソコンと卓上ホルダを接続する**

2 **W52S の電源を入れ、待受画面を表示してから、卓上ホルダに差し込む**

（接続のしかたについては、W52S 付属の取扱説明書をご覧ください）

「データ通信／転送モード」を選択した場合

1 **パソコンの「システムのプロパティ」画面を表示する**

■ Windows 2000 の場合

Windows の「スタート」から「設定」→「コントロールパネル」を開き、「システム」をクリックする

■ Windows XP の場合

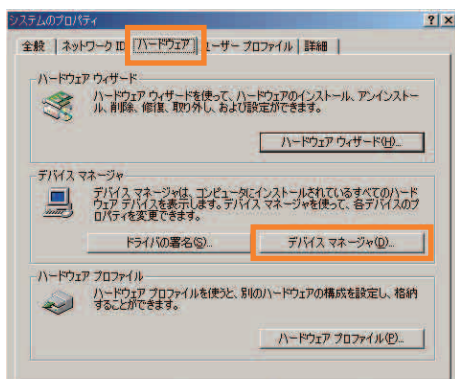
Windows の「スタート」から「コントロールパネル」→（「パフォーマンスとメンテナンス」を開き、）「システム」をクリックする

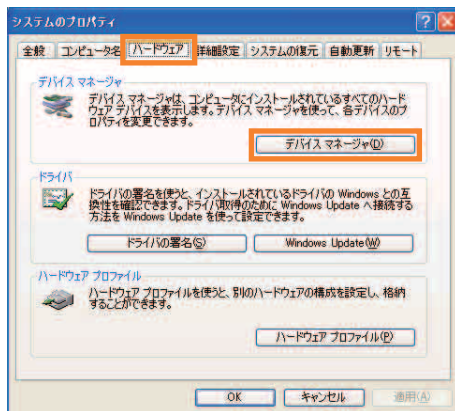
■ Windows Vista/Windows 7 の場合

Windows の「スタート」から「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」をクリックする

2 **「デバイスマネージャ」画面を表示する**

■ Windows 2000 の場合

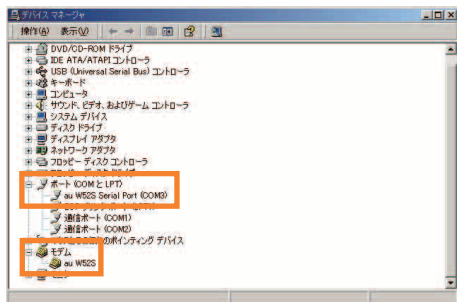
「ハードウェア」タブにある「デバイスマネージャ」をクリックする

■ Windows XP の場合

「ハードウェア」タブにある「デバイスマネージャ」をクリックする

■ Windows Vista の場合

「デバイスマネージャ」をクリックし、確認画面で「続行(C)」をクリックする

■ Windows 7の場合

「デバイスマネージャー」をクリックする

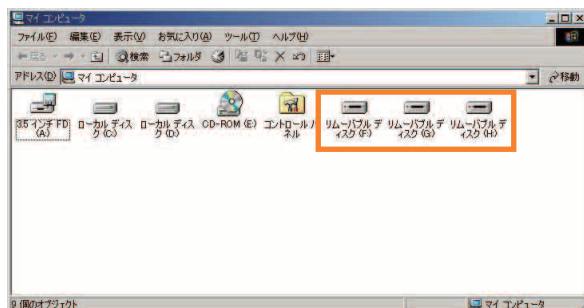
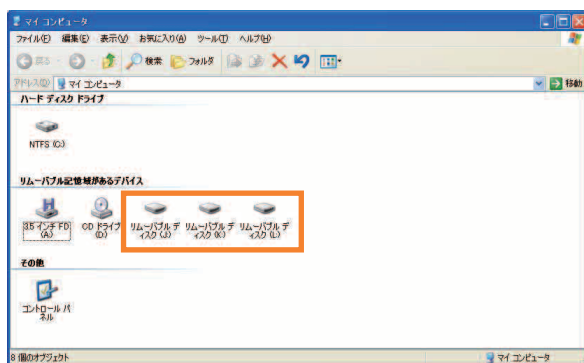
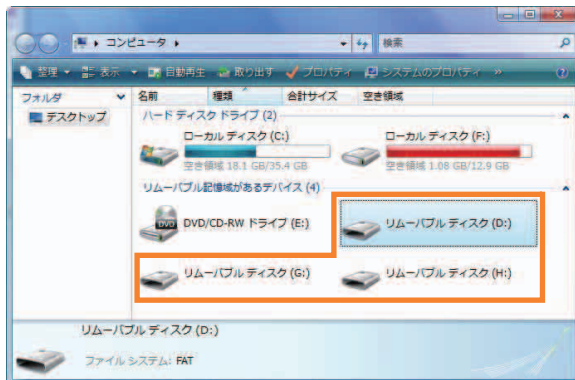
3 「ポート(COMとLPT)」をダブルクリックして「au W52S Serial Port (COM＊)」が表示されていることを確認→「モデム」をダブルクリックして「au W52S」が表示されていることを確認する

上記の様に表示されていれば正常に接続されています(＊はパソコンの環境によって異なります)。

- デバイスマネージャに表示されていない場合や「？」マークや「！」が表示されている場合は、USB ドライバを再インストールしてください。(→ 11 ページ)
- デバイスマネージャの「表示」設定が「デバイス（種類別）」以外に設定している場合は、上記のようには表示されません。
- ポートやモデムの COM の番号はパソコンの環境によって異なります。モデムの COM の番号はデバイスマネージャの「モデム」の「au W52S」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「モデム」のタブをクリックすると見ることができます。

「マスストレージモード」を選択した場合

1 **パソコンの「マイコンピュータ」を開き、エクスプローラで「リムーバブル ディスク」が表示されていることを確認する**

本体メモリ、“メモリースティックマイクロ”、microSD それぞれのドライブが「リムーバブルディスク」と表示されます。
（詳細は W52S 付属の取扱説明書をご覧ください）

■ Windows 2000 の場合

■ Windows XP の場合

■Windows Vista
の場合

■Windows 7
の場合

USBドライバをアンインストールする

「USB ドライバ」をアンインストールする場合は、「USB ドライバ」をインストールしたときに自動生成されたフォルダ（C:¥W52S）に入っているアンインストーラ（uninstallerXXXX.exe）を使用してください。

※「¥W52S」フォルダが作られるディスクはお使いのパソコンの環境によって異なります。
※ファイル名の「XXXX」はダウンロードするドライバのバージョンによって異なる４桁の数字になります。
※「uninstallerXXXX.exe」を削除するとアンインストールができなくなりますのでご注意ください。

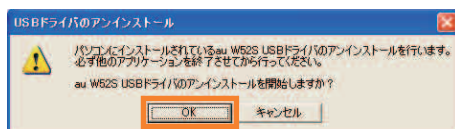
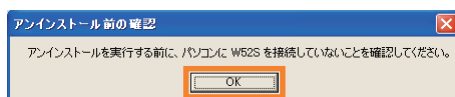
アンインストールを開始する前に以下の項目をご確認ください。

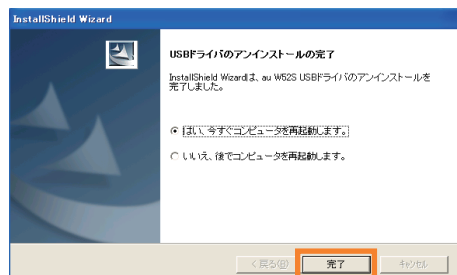
- Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- Windows で起動中のアプリケーションを終了してください。

❗ アンインストール完了までW52Sをパソコンに接続しないでください。

1 パソコンの［マイコンピュータ］→ C ドライブ内の「W52S」フォルダを開き、[uninstallerXXXX.exe] をダブルクリックする

この時点では、W52S をパソコンに接続しないでください。
準備中画面が表示されます。しばらくお待ちください。
※ユーザーアカウント制御（UAC）の確認画面が表示される場合があります。

2 内容を確認してから、「OK」をクリックする

3 パソコンにW52Sを接続していないことを確認してから、「OK」をクリックする

アンインストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。

4 「完了」をクリックする

5 パソコンを再起動する

USBドライバを再インストールする

「USB ドライバ」が正常にインストールできない場合や、パソコンから W52S が正常に認識できていない場合には、P.10の手順で一度「USB ドライバ」をアンインストールしてから再度インストールを行なってください。

インストール／アンインストール中のご注意

「USB ドライバ」をインストールまたはアンインストール中に、「1628: スクリプトベースのインストールを完了できませんでした。」というメッセージが表示される場合があります。その場合は、以下のことをご確認ください。

原　因	対　処
「W52S-SetupXXXX.exe」（自動解凍形式）を 2 回以上ダブルクリックした場合	メッセージ画面の「OK」を押して、再度インストールまたはアンインストールを行ってください。
Temp フォルダに不要なファイルが残っている場合	メッセージ画面の「OK」を押してください。Temp フォルダ（C:¥Documents and Settings¥“現在のユーザー名”¥Local Settings¥Temp）のファイルをすべて消去または他のフォルダに移動してください。その後に、再度インストールまたはアンインストールを行ってください。

コマンドリファレンス

(1) S レジスタ

S レジスタの設定方法
“AT” に続いて “Sn = X” を入力する。
(n: レジスタ番号、X: 設定値)
Sレジスタ参照方法
“AT”に続いて“Sn?”を入力する。設定値が表示される。(n: レジスタ番号)

レジスタ	機能	単位	初期値	設定範囲
S3	CRキャラクタコードの設定	—	13	13のみ
S4	LFキャラクタコードの設定	—	10	10のみ
S5	BSキャラクタコードの設定	—	8	8のみ

(2) リザルトコード

数字	文字	説明
0	OK	コマンドを正常完了
1	CONNECT	相手モデムと接続
3	NO CARRIER	キャリアが検出できない
4	ERROR	コマンドエラー
29	DELAYED	発呼規制中

(3) AT コマンド一覧

AT コマンドの入力方法
AT コマンドは、“AT” に続いて “コマンド” と “パラメータ” を入力する。
(例) ATE1
(コマンドエコーを有りに設定する)
＊は初期値

コマンド	機能	説明
A/	コマンドの再実行	直前のATコマンドを再度実行する
ATD	ダイヤル	オフフックし電話番号をダイヤルする
ATEn	エコー処理	コマンドエコー有無の設定 n=0 コマンドエコーしない ＊n=1 コマンドエコーする
ATQn	リザルトコードの制御	＊n=0 リザルトコードを返す n=1 リザルトコードを返さない
ATVn	リザルトコードの選択	n=0 数字形式 ＊n=1 文字形式
ATZ	ソフトウェアリセット	工場出荷状態に初期化する
AT&Cn	CF (DCD) 信号の制御	n=0 常時ON ＊n=1 相手モデムのキャリアを検出したときON
AT&Dn	CD (DTR) 信号の制御	n=0 CD信号を無視して、常時ONとみなす n=1 CD信号OFFによりオンラインコマンド状態へ移行 ＊n=2 CD信号OFFにより回線を切断しオフラインコマンド状態へ移行
AT&F	工場出荷時設定への初期化	各種コマンドのパラメータ値やSレジスタの内容を工場出荷時に戻す